

# 森林と林業

2013年8月

## 目次

- 03 TOPICS  
森林総研が公開シンポジウム開催  
私たちの暮らしと森林・木材の放射能
- 
- 04 緑の論壇  
国産材の総需要拡大を目指して  
東京大学名誉教授 太田 猛彦
- 
- 06 「九州はひとつ」をめざした九州県際サミット 本年は日田で開催  
林大臣・沼田長官が相次いで森林・林業を語る
- 
- 07 全国森林計画パブリックコメントを募集
- 
- 08 林活地方議連平成25年度定時総会
- 
- 11 『国産材マーク』を新規創設  
JAPICが国産材利用促進で表示制度を制定
- 
- 12 研究情報  
フロンティア環境における間伐材の需要拡大を目指して  
森林総合研究所 木材改質研究領域 桃原郁夫
- 
- 14 次世代木材流通論  
株式会社伊万里木材市場 代表取締役社長 林 雅文
- 
- 16 さまざまな取り組み  
平成二五年度木材利用優良施設  
特別養護老人ホーム えびの涼風園（宮崎県）が大臣賞を受賞
- 
- 18 ニュースダイジェスト <7月>

### 表紙の写真

撮影者：ウッドプランニング 鈴木正人

撮影場所：岐阜県中津川市加子母

加子母裏木曽国有林88い林小班

戦前は「出の小路神宮備林」と称され伊勢神宮の式年遷宮に必要な材の生産がされていました。戦後は「木曽ヒノキ備林」と改称され、全国でも珍しいヒノキの天然林は、貴重な木造建造物への用材供給と学術研究を目的に管理されています。